

本と出会った瞬間

語数: 94語 目標時間: 15分 文の形: 接続詞when ねらい: 2つの出来事の時間関係を読む

 **場面** 図書だよりの英語エッセイ。テーマは「本と出会った瞬間」。when(～のとき)でつながれた2つの出来事の順番を、正確にほどこきながら読みます。

 **精読とは** 速く読む練習とは反対に、1文ずつ「だれが・どうする・なぜ」まで説明できるように読みます。辞書を使ってOK。
①②…は文の番号です。

読 図書だよりのエッセイです。

- ①When I was in elementary school, I never read books.
- ②Everything changed on a rainy day in June.
- ③When I was waiting for the bus, an old man next to me was laughing quietly with a book.
- ④I wanted to know the reason, so I looked at the cover.
- ⑤When I got home, I asked my mother about the book.
- ⑥She smiled and took the same book from our shelf!
- ⑦I read it that night — and yes, I laughed at the same page.
- ⑧When you find "your book," the world becomes a little brighter.

 cover=表紙 shelf=たな

問 設問(10点満点) 記号は()に、書く問題は下の線に。

(1)	文⑦のitは何を指していますか。日本語で書こう。	2点
(2)	「筆者が本の表紙を見た理由」がわかる文はどれ？ 番号で答えよう。	2点
(3)	文⑥の内容に合うのはどれ？ ア. 母はその本を書店で買ってきた。イ. 母はその本を知らなかった。ウ. 母は同じ本を家のたなか ら取り出した。	2点 ()
(4)	文③の主節(後半)の主語と動詞のかたまりを英語のまま抜き出そう。	2点
(5)	筆者が伝えたいことを、⑧を手がかりに日本語で書こう。	2点

答 解答と許容範囲

(1)	(バス停のおじいさんが読んで笑っていて、家のたなにもあった)その本	③～⑥で話題になっている同じ本。
(2)	④	wanted to know the reason, so ～. so の前が理由、後ろが行動。
(3)	ウ	took the same book from our shelf. 同じ本が家にあった驚きが物語の山。
(4)	主語: an old man (next to me) 動詞: was laughing	when ～のかたまりは「時の背景」。主役の文は後半にある。
(5)	例: 自分にぴったりの本と出会うと、世界が少し明るく見えるようになる。	最終文が主張。①～⑦の体験はその証拠。

訳 全文訳(自分の読みと照らし合わせよう)

①小学生のころ、わたしはまったく本を読みませんでした。②すべてが変わったのは、6月の雨の日でした。③バスを待っていたとき、となりのおじいさんが本を読みながら静かに笑っていたのです。④理由が知りたくて、表紙を見ました。⑤家に着いたとき、母にその本についてたずねました。⑥母はにっこり笑って、同じ本をうちのたなから取り出しました！ ⑦その夜わたしはそれを読み——そう、同じページで笑いました。⑧「自分の本」に出会うと、世界は少し明るくなります。

☆じっくり読みのコツ Level 3 When A, B の文は「Aのとき→B」という2枚の絵。どちらが背景(when側)でどちらが主役(主節)かを分けて読む。物語の中のwhenは時間の流れをつくる釘——釘の位置を打ち直しながら読もう。

■ 記録しよう 得点 ____／10 → 8点以上なら次のLevel 4へ。7点以下なら、全文訳を見ながら本文をもう一度読み、(5)の答えを書き直してから次へ。